

青森県教育委員会第768回定例会会議録

期 日 平成25年1月9日（水）

場 所 教育庁教育委員会室

議事目録

- そ の 他 東日本大震災に係る教育関連記録集の作成について
- そ の 他 職員の懲戒処分の状況

平成25年1月9日（水）

- ・開会 午後2時36分
- ・閉会 午後2時47分
- ・出席者の氏名
鈴木秀和、島康子、清野暢邦、豊川好司、町田直子、橋本都（教育長）
- ・説明のために出席した者の職
中平教育次長、中村教育次長、佐藤参事、職員福利・学校教育・教職員・学校施設・生涯学習・スポーツ健康・文化財保護各課長
- ・会議録署名委員
清野委員、豊川委員
- ・書記
大館利章、村上健

会 議

議 事

その他 東日本大震災に係る教育関連記録集の作成について

(佐藤参事)

東日本大震災から間もなく2年が経過するところであるが、震災で得られた教訓を今後の県教育委員会の初動体制や危機管理対策に役立てるための内部資料として、教育関連記録集を作成することとした。

この記録集は、震災発生時に県教育委員会や学校現場が具体的にどのような問題に直面し、どのように行動したのか、また、何を課題と捉え、それに対しどのような対応をしたのかということについて、行動記録と経験談を中心に掲載するものである。

また、資料編として、震災後に策定した非常時行動マニュアルや県立学校初期対応のアンケート結果なども掲載することとしている。

お手元にお配りしたサンプルの目次をご覧くださいと、まず、被害状況等があり、その後、行動記録として、本庁等の震災直後の対応ということで、教育政策課ほか5所属の記録を掲載している。また、2つ目の行動記録として、被災児童生徒への支援として、主に学校教育課で対応した業務について記載している。そのほか、県立学校の「その時・その後」として、被害を受けた八戸水産高校や一時期避難所となった八戸西高校などの体験を掲載している。そのほか、生徒の被災地の支援活動や職員の支援活動についても掲載している。

記録集のタイトルは「東日本大震災に係る教育関連記録集～3. 11から学んだこと、伝えたいこと～」としたところであり、全て手作りで、今月末までに教育庁関係機関及び全ての県立学校に配付する予定である。

事務局としては、この記録集の作成により、震災の教訓を風化させず、後生に伝えていくとともに、学校現場等において、これからの危機管理等に役立てていきたいと考えているところである。

(清野委員)

発行時期が今月末の予定であるが、時間は充分にあるのか。また、この記録集は、本県教育委員会の職員だけで作成するのか。

(佐藤参事)

発行時期については、今月末の発行を目指しているが、現在、ほとんど原稿が揃っている状況であり、今後は手作りで印刷・製本していきたいと考えている。作業的には1月末までには完了できると考えている。

また、執筆については、内部の職員と県立学校の先生方をお願いして行ったところであり、全て関係職員で作成したということである。

なお、この記録集は教育委員会の内部資料として、震災に備えたマニュアルのような形で整備するものであるが、公式の震災の記録集としては、県の生活再建・産業復興局の方で3月末までに発行するという事になっている。

(清野委員)

この記録集をより有用なものとするために、危機管理分野の専門家の識見や視点、技術を盛り込むことも検討してほしいと思うがいかがか。

(佐藤参事)

防災全般の話については、県の防災消防課で対応している。また、学校現場に対応するものについては、スポーツ健康課で作成している「学校安全・防災の手引」というものがあり、これについては来年度、全面的に改訂することとしている。その際には、様々な方に参画していただき、ご助言をいただきながら検討していきたいと考えている。

(島委員)

今回の記録集は、県立の学校・施設が対象だと思うが、同じような動きが市町村単位でもあるのか。

(佐藤参事)

この記録集の発案当初は、市町村の小中学校の動きも掲載しようということでスタートした。しかし、実際にお話を伺ってみると、そうした内容を記録集に掲載するとなると、その当時在籍していた先生方に改めてお話を伺って整理するところから始めなければいけないことがわかった。事務局としては、学校現場にあまり負担をかけることもできないということで方針転換し、万が一の際の県教委の初動体制等に特化した内容に変更することとしたところである。

(橋本教育長)

例えば、三沢市では教育委員会単体ではなく、市全体として記録集を作成している。震災で被害に遭われた市町村の教育委員会では何らかの対応をされているはずであるので、教育長協議会等を通じて、震災の記録を残し今後活かしていくということについて改めてお話をさせていただきたいと思う。

(鈴木委員長)

他にご意見、ご質問はないか。なければ、東日本大震災に係る教育関連記録集の作成の件については了解した。

その他 職員の懲戒処分の状況

(鈴木委員長)

12月中に行った職員の懲戒処分については資料のとおりである。何かご意見、ご質問はないか。なければ、懲戒処分の状況については了解した。